

令和7年9月11日

海事局船員政策課

令和7年度「船員安全・労働環境取組大賞（SSS大賞）」決定！

海事局では、船員の安全や労働環境の向上に係る優れた取組を「船員安全・労働環境取組大賞」として表彰し、その取組の普及啓発、活用促進を図っています。

本年8月のトリプルエス大賞選考委員会での審査の結果、本年度は3件（大賞1件、特別賞2件）の取組が選定されました。

受賞者については以下のとおり海事局長表彰を行います。

1. 船員安全・労働環境取組大賞（SSS大賞）とは

「船員安全・労働環境取組大賞」は、第12次船員災害防止基本計画における取組の一環として実施している表彰制度。この大賞の略称は「SSS（トリプルエス）大賞」（Award for Safety and Smart Environment for Seafarers）です。

2. 受賞者の概要等（詳細は別紙参照）**「船員安全・労働環境取組大賞」**

受賞者：鶴見サンマリン株式会社

取組の名称：次世代内航タンカー船「鶴伸丸」就航

「船員安全・労働環境取組特別賞」

受賞者：加藤汽船株式会社

取組の名称：教える文化による安全意識向上と地域貢献の取組

「船員安全・労働環境取組特別賞」

受賞者：興和海運株式会社

取組の名称：多面的な船員支援と現場主導による
安全・健康・労働環境改革の実践

3. 表彰授与式

日時：令和7年9月16日（火）11：00

場所：国土交通省海事局長室

（千代田区霞が関2-3-1 中央合同庁舎3号館9階）

内容：海事局長より表彰状を授与

※全体取材及びカメラ撮り可。

取材を希望される方は、令和7年9月12日（金）17時までに下記メールアドレス宛にご連絡ください。



【問い合わせ先】

海事局船員政策課労働環境対策室 浅野、広瀬

（代表）03-5253-8111（内線）45-146、45-144

（直通）03-5253-8652

（メール）hqt-senin@mlit.go.jp

【船員安全・労働環境取組大賞】

○受 賞 者：鶴見サンマリン株式会社

○取 組 名 称：次世代内航タンカー船「鶴伸丸」就航

- ①船上カメラモニタリングシステム
- ②全周 AR ナビゲーション
- ③高度船舶安全管理システム
- ④スーパー繊維ミックス係船索
- ⑤船外／船内ネットワーク
- ⑥次世代居住区
- ⑦温かみのある船内環境
- ⑧トレーニングスペース完備

先進的	・日本海事協会（NK）が提供する IE（Innovation Endorsement）において世界初となる 4 分野 8 種類の認証を取得。 ・最新機器の導入や船陸間通信システムの活用。
模範的 実践的	・間接照明やダウンライト、機能性に優れた壁材など一般ハウスメーカーが採用するような機材を採用、さらに、船内環境のデザイン性を向上させることで温かみを感じさせ、我が家と同じようにリラックスできる空間を作り、長期乗船でのストレスなく過ごせるよう配慮。
効果的	・各種最新機器の基礎作りとして取り組んだ、船外／船内ネットワークの充実について、今後さらに発展する技術を導入出来るよう拡張性を備えた回線設備を構築。



【船員安全・労働環境取組特別賞】

○受 賞 者：加藤汽船株式会社

○取 組 名 称：教える文化による安全意識向上と地域貢献の取組

- 自治体の制度を活用し、乗組員を救命インストラクターとして社内育成、地域の中学校との連携により出前講座を実施
- 乗組員主体で市民救命ボランティア団体の結成、船舶所有者は活動支援を行い、乗組員の自主性と船舶所有者の支援を両立

先進的	・「教えることで学ぶ」という仕組みを社内に定着させ、従来の受け身学習から主体的学習への転換。
模範的 実践的	・自治体の市民救命士講習制度を活用し、社内インストラクターの育成。 ・地域の中学校との連携により出前講座を実施。 ・乗組員主体で市民救命ボランティア団体の結成、船舶所有者は活動支援（物品提供、社用車貸出、活動費支援）を行い、乗組員の自主性と船舶所有者の支援を両立。
効果的	・乗組員に「教える経験」を通じた自己成長の場を提供することで、説明力・判断力・責任感が育まれている。 ・地元の中学校からも継続的な依頼と高評価を得ており、地域信頼の形成にも貢献。社内外双方の安全文化の底上げを実現。

○受 賞 者：興和海運株式会社

○取 組 名 称：多面的な船員支援と現場主導による安全・健康・労働環境改革の実践

- 安全と健康の両面に配慮した現場支援
(ヒヤリ・ハット収集制度、各船に安全衛生に関する機器等の配備)
- 心身の健康増進と働きがい向上
(船員の要望より運動器具の配備、インターネット環境の整備、保健師からアドバイス等を受けられる環境の整備等)
- 自由な意見表明と相互理解を促す職場文化の醸成
(Google フォームを使用した現場意見等の収集、ハラスメント対策、オリジナルグッズの製作)

先進的	小規模事業者ながら、通信・健康・運動・安全・心理面を多面的かつ同時並行で整備している。
模範的 実践的	限られた人員や予算下でも、現場の声から改善が実現するプロセスを制度化している。
効果的	熱中症ゼロ継続、ストレスチェック実施率 78.7%ハラスメント研修 100%受講など、定量的な効果把握を行っている。